

会 議 録

会議の名称	令和元年度第4回本庄市総合教育会議		
開催日時	令和2年3月5日(木)	午前・午後 午前・午後	5時57分から 7時15分まで
開催場所	本庄市役所504会議室		
出席者	<p>構成員：吉田市長、勝山教育長、岡崎教育長職務代理者、落合委員、今井委員、高橋委員</p> <p>教育委員会事務局：高橋教育委員会事務局長、笠原教育総務課長、黒崎学校教育課長、野口教育総務課長補佐、学校教育課武藤指導主事</p> <p>事務局：山下部企画財政部長、岡野保健部長、前川企画課長、伊平健康推進課長、新井企画課長補佐、企画課石橋主事</p>		
議題 (次第)	<p>1 開 会</p> <p>2 市長挨拶</p> <p>3 教育長挨拶</p> <p>4 議 題 「新型コロナウイルスへの対応について」(情報共有・意見交換)</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉 会</p>		
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 会議資料①：新型コロナウイルス感染症の経緯と市の対応について ・ 会議資料②：本庄市教育委員会のこれまでの対応及び今後の対応について ・ 新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業について〔令和2年3月5日文部科学省通知〕(当日追加資料) ・ 参考資料1：本庄市総合教育会議運営要綱 		
その他特記事項	なし		
主管課	企画課		

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画課長)	<p>皆様こんばんは。定刻より少し早いですが、皆様お揃いですので、始めさせていただきます。</p> <p>本日はお忙しいところ、また、突然の開催にも関わらず、令和元年度第4回本庄市総合教育会議にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます、企画財政部企画課長の前川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これより会議を始めさせていただきます。</p> <p>なお、本日は傍聴の希望者が2名おります。本庄市総合教育会議運営要綱第9条に従い、傍聴希望の手続きを行い入室していただいておりますので、ご了承願います。</p> <p>また、コロナウイルス対策では、換気が大切ということなので、本日はドアを開けたままで進めさせていただきます。こちらも併せてご了承願います。</p> <p>それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。開会にあたりまして、吉田市長よりごあいさつをお願いします。</p>
市長	<p>皆様、大変お忙しいところ突然の開催にも関わらず、本日は第4回総合教育会議にご参集いただき誠にありがとうございます。</p> <p>すでにご案内のとおり、2月27日に、それまでは国と地方との協議の場を設ける中で、コロナウイルス対策は進められていました。しかし、総理大臣から全国の小中高の一斉休校について突然の要請がありました。これについては、基礎自治体としても非常に驚いたところ です。</p> <p>本日、私は都道府県会館で行われた、全国知事会が開催する新型コロナウイルス対策本部会議に出席をしましてまいりました。本来であれば、全国市長会の会長が出席しなければならないところ、会長はご自身の市の議会对応があることから、全国市長会で社会文教委員長を務めている私に急遽白羽の矢が立ちました。全国市長会の役員中、32市で構成される政策推進委員会の市長の意見を取りまとめ、知り合いの市長等からも意見をいただき、私なりに各市のこれまでの対応や意見を取りまとめ、総務省・厚労省・文科省・経産省の各事務次官や職員が出席する全国知事会の場で、市長会の意見として発言させていただきました。</p> <p>学校の一斉休校は、一定の疫学的な見解に基づく措置であることは理解しますが、果たしてこの対応が最重要で喫緊にやらなくてはいけないことだったのか疑問に思う声があります。コロナウイルスをしっかり予防することは当然ですが、学校だけを休校にすることは、果たしてどうなのでしょう。例えば、学童保育は昼間に人員を揃えられるのか、学童保育に行った子どもが教室より狭い空間で過ごすことは感染予防上どうなのか等大きな課題があります。また、自治体によっ</p>

	<p>ては、感染症指定医療機関への風評被害が広がっており大変だということや、休業補償の問題や中小企業への対応など、様々な課題があることを申し上げました。</p> <p>現在、本庄市が行っている休校への対応については、教育委員会から各学校を通じ、保護者の皆様にお伝えしてあるところです。教育委員の皆様にも、教育委員会と市長部局の考えた案をご了解いただいたうえで、教育委員会から文書を出しています。本日、急遽集まっていたのは、この場において改めて皆様と情報共有を図り、今後の対応について忌憚のないご意見を頂戴できれば有難いと思います。</p> <p>いずれにしても、休校の措置は始まったばかりです。今日は、本庄市が独自に設けた登校日の日でした。登校日についての情報共有や卒業式への対応についても、ご意見をいただければと思います。</p> <p>急な開催にも関わらず、集まっていたことに感謝を申しあげまして、総合教育会議を進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>ありがとうございました。続きまして勝山教育長よりご挨拶をお願いします。</p>
勝山教育長	<p>皆様こんばんは。今日は、夕刻の何かとご多用の中お集まりいただきまして、ありがとうございます。市長からもありましたが、新型コロナウイルスに関する2月27日夜の首相の発言以来、様々な対応をしてきたところでございます。いずれにしても、子どもたちの健康・安全を守ることを第一にしつつ、教育活動をどのようにしていくかということを考え、対応を行ってきました。</p> <p>27日の首相の発言、28日の衆議院の財務金融委員会での首相の発言、28日に文部科学省より発出された文書等をもとに対応してきたところです。28日の首相の発言や、文科省からの通知の中には、日常的に長時間集まることによる感染リスクにあらかじめ備えるためということ、地域や学校の実情を踏まえ設置者が決めるとあります。それらに沿って、本市としての対応を検討し、これまで行ってまいりました。</p> <p>委員の皆様からいただいたご意見等を参考とし、これからの対応に繋げていきたいと思っていますので、本日はどうぞよろしくお願いたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>ありがとうございました。それではここで、配布資料の確認をさせていただきます。本日の資料といたしまして</p> <p>①本日の次第 ②会議資料①：新型コロナウイルス感染症の経緯と市の対応について ③会議資料②：本庄市教育委員会のこれまでの対応及び今後の対応について ④新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業について〔令和</p>

	<p>2年3月5日文科科学省通知] ⑤参考資料1：本庄市総合教育会議運営要綱</p> <p>以上、5点でございます。不足等はございませんでしょうか。 それでは、早速、議題に入らせていただきます。「本庄市総合教育会議運営要綱」第4条第1項の規定により、市長が本会議の議長となることとされております。これからの議事の進行につきましては、吉田市長をお願いしたいと思います。吉田市長よろしくお願いいたします。</p>
市長	<p>要綱に基づき、議事の進行をさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>冒頭の挨拶で抜けてしまいましたが、本日開催した意味合いでございますが、本庄市総合教育会議運営要綱第2条に児童や生徒の生命又は身体にまさに被害が生ずるおそれがあると見込まれる場合は、その対応についてしっかり協議しなければならないとありますので、そういった観点からも皆様にお集まりいただいているということ、併せて申し添えさせていただきます。</p> <p>本日の会議録でございますが、本庄市総合教育会議運営要綱第7条第2項の規定により、「会議録には、市長及び市長が指名する1人の構成員が署名するものとする」とあります。本日の会議録につきましては、私と勝山教育長が署名するというところでよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(異議なし)</p> <p>それでは、事務局にて作成された会議録につきましては、本日出席の皆様の確認の後に、署名を行うこととします。</p> <p>では、早速議題に入らせていただきます。議題は「新型コロナウイルスへの対応について」です。まず、市及び教育委員会のこれまでの対応について、委員の皆様との情報共有を図りたいと思います。</p> <p>まず、市の対応について、事務局より説明をお願いします。</p>
【議題】 新型コロナウイルスへの対応について	
事務局 (健康推進課長)	(会議資料①に基づき説明)
市長	では続いて、教育委員会のこれまでの対応について、事務局より説明をお願いします。
事務局 (学校教育課長)	(会議資料②に基づき説明)
市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>まずは、これまでの市長部局と教育委員会部局の対応について、ご質疑等ございますか。</p>

高橋委員	<p>教育委員の高橋でございます。資料2の預かり状況ですが、トータル数を出していただけると分かりやすいと思いました。預かりの傾向として低学年が多いので、ご苦労しているのかなと思われました。先ほどトータル数について発言しましたが、記入してありましたね。</p> <p>特別支援学校が、思っていたより預かり数が少ないのですが、特別支援学校は、授業は行われていないのでしょうか。</p>
教育長	特支は学級ですね。小中学校にある、特別支援学級です。
高橋委員	そうなのですね。特別支援学校だと思っていました。
市長	<p>分からないことは、どんどん言ってくださいね。ありがとうございます。</p> <p>特別支援学校は、県のものとなるため、この表にはございません。各学校における特別支援学級の人数が書かれています。</p> <p>3月3日の数字は、この表のとおりですが、昨日の状況はどうだったのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>昨日の預かり状況については、まだ把握ができていません。</p> <p>1点、資料の修正を行ってもよろしいでしょうか。預かり人数について、4ページで中学校0人となっていますが、1ページで中学校1人と記載してあります。1ページ目の1人を0人と修正させていただきます。申し訳ございませんでした。</p>
市長	小学校1～3年生の、人数の分母が何人となるかわかりますか。
学校教育課長	1年生が592人、2年生が620人、3年生が648人でございます。
市長	<p>ありがとうございます。</p> <p>学童からきた情報を、全て把握しているわけではありませんが、学童から人数がたくさんいて困ったという話は、本庄市では聞いていません。学童に預けた方や学校に行った方もいますが、多くが親御さんや親戚等の、家庭で吸収してくれている状況はあると思います。</p>
保健部長	学童保育の状況としては、通常の学童保育の枠で新たな受け入れをしなくても、対応ができていますと伺っています。ただ、午前からの実施については、学童の経営状況により、できているところとできていないところがあります。
市長	児玉小の人数が多いのは、学童が午前中に対応できないため、子どもが学校に行っているというケースが多いのでしょうか。
保健部長	はい。
市長	これまでの対応について、皆様から何かございますか。
岡崎委員	預かる学年については、1～3年生と特別支援学級ということですが、4～6年生の実施についてリクエストはなかったのでしょうか。
学校教育課長	4年生以上の児童についても、できれば預かってほしいという連絡を、1件いただいております。

市長	4～6年生で学童に行っている子もいるのですよね。
落合委員	学童保育は、文科省ではなく厚労省ですよね。私の記憶違いかもしれませんが、学童保育は事前登録制でしたか。
保健部長	事前登録制でございます。
落合委員	今回に関しては、そこは許可をしているのでしょうか。
保健部長	申し出があった場合は許可をしています。
落合委員	本来であれば、事前登録制で定員も決まっているのですよね。今回は、緊急処置として、追加で何名かを受け入れているということですか。
保健部長	受け入れられるようになっています。
落合委員	緊急なので、1人のスペース等は関係なく、どのようにクリーンアップしていくか指導していくということですね。
保健部長	はい。
市長	これについては問題になっており、本庄市ではまだないですが、学童にかなりの人数が来るケースがあるようです。厚労省が基準を弾力的にと言っているのですが、基準を弾力的にすると事故があった場合の責任は誰が取るのか、市長会としては厚労省に強く言っている部分はあります。
落合委員	本来は、学童に来るメンバーは決まっています。そこに、緊急的に子どもが来るので、親と契約等しっかりしておかなければ、何かあったときに困ります。その辺りは、きちんとした段取りをしておかなければいけないと思いますので、よろしくお願いします。
市長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にいかがでしょうか。では、これまでの対応については、以上とさせていただきます。今後の対応についてですが、一番大きな課題は卒業式です。</p> <p>会議資料①の別紙1、対応方針について、改めて私の方から説明をさせていただきます。昨日も、対策本部会議で議論しまして、4月以降どうするか、今後感染症が市内で発生した場合どうするかを考えなくてははいけません。総理大臣からの要請は2月27日でしたが、対応方針は変えていません。本庄市の場合は、3つの基本方針を満たしているものについては、開催方針を満たせば会議やイベント等は実施できるという読み込みができます。</p> <p>もし市内で感染が発生した場合は、もちろん内容は変更します。卒業式はもちろんのこと、現在実施している登校日や学童の在り方について検討していかないといけません。今、様々な自治体で言われているのは、この2週間が非常に大事ということです。それを過ぎたらどうするのか、誰が学校再開について口火を切るのか、という話も出ています。</p> <p>私の考えを申し上げますと、対応状況によって変わるもので、重くなる場合もあれば軽くなる場合もあります。ウイルスへの知見</p>

	<p>もだんだん広がってきているので、それによってもまた変わってくると思います。一度決まったことだからとガチガチにならず臨機応変に、しかし感染症予防についてしっかり考えつつ対応していくことが必要です。</p> <p>そこで、今後のことについて、ぜひ皆様からご意見を頂戴できればと思っています。まずは、来週の金曜日が中学校の卒業式、24日には小学校の卒業式が予定されています。総理からの要請が発出された2月28日に考えた中では、現時点の対応方針は、卒業式については卒業生と教職員で行うということになっております。このままでいくのか、色々な意見をいただく中で考え方を変えていくべきなのか、私自身も悩んでいるところであります。今日は、高橋委員に参加していただいております、お医者様としての知見をもって、一般論でも結構ですので、どう考えたらいいいのか、高橋委員のご所見等を頂戴したうえで、皆様からご意見を伺えればと思います。</p>
高橋委員	<p>はい。感染症予防というのは、もとより難しい問題でございます。なおかつ、コロナウイルスというのは、以前から色々な種類がございますが、今般の新型コロナウイルス感染症に関しては初めて対応するウイルスのために、未知の部分がたくさんあります。そのうえで、意見を申し添えます。</p> <p>まず、感染症というのは、100%防ぐ方策はありません。より良いもしくはより有効な手段を選ばざるを得ない状況です。いかに良い手段を選んでも、必ず結果が得られるとは限りません。先ほど市長が申されたように、発症はどんな状況でも起こりうることです。</p> <p>本題に入りますが、今般のウイルス感染症の感染経路は、飛沫感染です。感染者のくしゃみや唾などから、ウイルスが放出され、それが他者の口や鼻から入る感染です。それから接触感染とされていますが、卒業式に関してご意見を申し上げます。屋内で行う行事ですので、換気を努めることにより、出席者が共にする空気量を増やし、ウイルス飛沫の空気中の確率や割合を減らすことが大切です。感染の確率を低減させるためにも、児童と父兄席の距離を保つ観点からは、当然人数を制限することが必要だと思えます。共に過ごす時間が短いほど、感染の確率は下がりますので、可及的に短時間の行事とすることを提言します。</p> <p>接触感染では、汚染の可能性のあるドアノブや手すり、スイッチに児童が触れないよう、また触れた場合には触れた手で口や鼻に触れないよう注意喚起をすることが大切です。参加者には、手洗いやアルコール消毒への周知を徹底していただくことも必要です。このようなことを踏まえ、式場の環境や人数、時間を勘案して卒業式の開催形式を決定するのがよろしいと発言いたします。</p>
市長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今のお話を伺いますと、当初我々とする、卒業生と教職員と</p>

	<p>限定していましたが、参加する人がしっかり感染予防ができるかという方がより重要で、感染症予防のための対策をどのようにするかをきちんとしなければいけない、という理解でよろしいでしょうか。</p>
高橋委員	<p>はい。</p> <p>中国からの情報や、最近報道されているクラスターの問題から見ると、小児から大人に対し感染した事例はないようです。大人から児童を守るという観点で考えていただくのがよろしいと思います。</p>
市長	<p>ありがとうございます。ご所見を頂戴することができました。</p>
落合委員	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>その辺りは皆さんある程度の知識はあると思います。本庄市がどうこの山場を乗り切るかという、ローカルなルールを出していかないといけません。</p> <p>そして、教育に係る行事に対し、どのようなミニマムな状況を出しながらどうコントロールしていくか考えて伝えていかないと、色々な受け取り方をされてしまいます。</p> <p>極論で言うならば、卒業式は中止にしようかと提言します。ですが、A小学校に関しては、校長先生やPTA、あるいは自治会の方等で協議していただき、その責任をもって、展開するというのはどうでしょうか。それをどのように代替するかというと、卒業式は中止ですが、卒業証書は渡さなければなりません。しかし、アドバンテージをつけながら進めていくことが良いと思います。難しいと思いますが、こういう方法でやってくださいと言うと、地域によって思いが違いますので、反発してくる人がいます。</p> <p>例えば、子どもと先生だけでやってくださいと言うと、なぜ親は行けないのかと反発が出ます。トップダウンの指示を出さないと、あとであの学校はどうだった、この学校はこうだったとブレが出てきてしまいます。3月11の時に同じような経験をしました。3月15日の卒業式を多くの大学はやめざるを得ませんでした。その時に、やめるがどうしようという、エビデンスを作り、展開することによってどうにか切り抜けられました。卒業式ができないとなりましたが、夏休み前に卒業証書授与を行いました。</p> <p>いくつかの学校ごとにブレが出てしまうことは、この状況の中で難しいと思います。教育委員会が各学校にどれだけの指示ができるか、トップダウンという言葉あまり使いたくありませんが、ある程度のミニマムの状況を提示し、あとは現場で裁量してもらい、事前に教育委員会にフィードバックしてもらおうという方法で調整し、コントロールしていくことが必要だと思いました。長くなってしまい、申し訳ございません。</p>
市長	<p>ありがとうございます。他にどうでしょうか。</p>
今井委員	<p>私も専門家ではないので判断できませんが、本庄市の現状とし</p>

	て、感染者がいないというのはニュースになっていないのでわかります。しかし、肺炎の疑いのある人さえもないのか、はっきりした状況があれば、開催しても大丈夫ではないか等言えます。感染の検査をした方もいないのでしょうか。
市長	保健所長と健康推進課が毎日連絡を取り合っており、私に入ってきている情報によると、本庄市内で感染者が発生したという話はありません。 心配で病院に駆け込んだり、電話をしたり、保健所に問い合わせが来ることはあります。しかし、そういう方が感染していたということもありません。潜在的には感染者はいるかもしれませんが、わかりませんが。
今井委員	元気な方でも感染していると言われているので、そこはわかりませんね。
市長	ここは、日本全国で言われていることですね。ただ、本庄市においては、感染者も検査して陽性だったという方もいません。 私が思うに、感染者が出たら、その時点で変えれば良いと思います。感染者が出たら、新型コロナウイルス対策会議を招集し、これまでの対応方針をガラッと変えなくてははいけません。対応方針は、今詰めている状況ですが、それまでは現状の形で判断していくしかないと思います。
落合委員	高橋委員の今までの見識の中で、私も東京まで行って帰ってきていますが、感染者が出る可能性はどのようなのでしょうか。
高橋委員	ウイルスが検出されたらどうするかという話ですが、私たちの行っている検査には、正確性と妥当性という問題があります。感染していても陰性の場合があります。そういった場合のことも考えないといけません。あくまでも、陽性反応が出た場合には、という形でしか判断はできません。保健所で把握ができるような陽性患者が出たら、対応を変えるという方法しかないと思います。また、PCR検査が保険適用でできるようになりましたが、日本医師会からの通達があり、まだまだ不確定部分があるため、まだゲートは保健所のみです。当分の間は、保健所が受け皿となり、感染者外来へ行き採血を行うというルートは変わりません。
落合委員	教職員の中で感染者が出た場合はどうなるのでしょうか。
市長	その場合は、学校閉鎖もあり得ますね。
落合委員	ということは、ダブルスタンダードで考えていかないといけませんね。
市長	おっしゃる通りです。
落合委員	ある程度の柔軟性を持ち、皆が納得する方法を考えておかないとですね。
市長	一番良いのは、このような方針でいきますが、状況が変わった場合は、対応が変わることを知らせておくしかありません。
落合委員	事務方としては、フローチャートのようなものを作っておく必

	要がありますね。
市長	行政側としては、今もシミュレーションを十分行っている状況です。
教育長	いずれにしても、発生した時点での状況対応を、状況は刻々と変わりますので、その都度状況を見ながら判断していくものとしています。
高橋委員	クルーズ船のニュースでも、陽性なのに陰性と出た場合と、陰性となっても陽性になる場合があったと思います。検体の取り方によっても全く違いますので、ただの風邪と思う人も多いです。市長が言うように、ダブルスタンダードで柔軟な対応が必要です。卒業式に関しては父兄や市民の要望を聞くのが良いですが、医師会の中でも意見は割れているので、色々な意見はあると思います。
市長	岡崎委員はいかがでしょうか。
岡崎委員	今までの意見を踏まえると、ダブルスタンダードは必要だと思います。21日に作っていただいた方針は素晴らしいと思います。私も、子どもが卒業式を迎える立場であるため、これを前提に、卒業式をダブルスタンダード的に見直すのだとするなら、保護者としてもやっぱりやりたいという声はかなりあがってきているので、基本方針の条件を満たして開催するのであれば、1人でもいいので親の参加も認めてほしいという意見はあります。私も、屋内がダメなら校庭でやればとも思ったりはしましたが、大変な部分もあると思います。3年に1度、6年に1度しかないことなので、できれば自らの目で見たいと思っています。
市長	県の方針や国の方針もかなり変わっています。安倍総理も要請と言っておきながら、次の日には各学校に任せますと言っている状況です。もちろん、感染防止を第一に考えなくてははいけません。杓子定規に考えず、我々の行動をどうするかという観点からしっかり考えていくことが大事なのではないかと思っています。手前味噌になりますが、本庄市の方針は良くできたもので、全国市長会で色々な市長から手本にさせてほしいと言われました。自治体によっては、何十人以上のイベントはだめとする形式にこだわるものが多い中、本庄市の方針は、融通もあるがちゃんとしなくてはいけないという我々の行動を律するものとして、良いのではないかという話が出ています。杓子定規に考えるより、1人1人の行動をどう律することができるかという観点で考え直すことが大事だと思います。そこで、今日は皆様方のご意見をいただいたうえで、卒業式についてニュートラルな形で、何が大事かを考えていくことも必要かなと考えていました。まさに、皆様が出していただいた意見は、最もであると思います。これで、一致点が見出せるような気がします。

	<p>先ほどの高橋委員のご意見で、私がすごく嬉しかったのは、保護者の気持ちを大事にしてあげて、どう制限をするかを考えていきなさいという言葉は、とても重かったと感じます。今までの意見を総合すると、1人1人の行動を律し、空間や人数等々を考えたうえで、保護者の気持ちを考え、出席したい人は制限をして参加してもらい、衛生面で万全を期し、条件付けをしたうえで道を開いていくというのも、岡崎委員の意見を聞いて思いました。医学的な知見に基づき、方針を出していくこともあり得ると思います。</p> <p>本日、実はオブザーバーとしてPTA連合会長が来ています。もしよろしければ、PTA連合会長としてのご意見等あれば、ご発言いただけますでしょうか。</p>
PTA 連合会長	<p>本庄市PTA連合会で会長を務めております谷田と申します。実は、昨日の14時から本日の15時まで、本庄市PTA連合会の各会長のLINEグループでほぼ24時間話し合いをしていました。</p> <p>実を言うと、要望書を出そうとしていましたが、そこまで皆様にご迷惑をかけるのが申し訳なかったので、引込めました。その中で、開催するにあたり、保護者個人の責任で出て、あくまで自由参加とし、マスクの着用、軽微の発熱等体調不良であれば完全に不参加とし、除菌は当然、卒業生が退場した後保護者は早急に退場、館内での撮影も禁止し、外での集合写真もできる限り早急に行い解散する、という形でできれば良いと要望を出そうとしていました。実をいうと、約3～4校は、保護者から会長に卒業式をやってくれないかという話があったそうです。他はなかったようですが、保護者は市の決定に対し、ここまでやってくれたのだから従おうという意識が多く、それ以上言うことはやめようという意見も非常に多かったです。中には、どうしても参加させてほしいという方もいたので、24時間話し合った中、要望を出すことをやめました。ただし、先ほど話したような制限を加え、参加できるのであれば、保護者としては有難いと思います。</p>
市長	<p>ありがとうございました。今話を聞きまして、保護者の皆さんも色々考えてくださっていることに感動しました。</p> <p>実を言うと、今日の総合教育会議では結論が出ないで、教育委員会と私等に、最終判断についてはお任せいただくような形になると思っていましたが、皆様の気持ちさえよければ方向性だけでも出せるのではないかと思うのですが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(一同了承)</p> <p>保護者の参加を認める方向とし、その代わり条件をつけて行うということでどうでしょうか。条件には、不公平があってははいけませんので、十分考えないといけません。徹底した衛生管理については高橋委員がおっしゃっていたようなことを行いましょ</p>

	<p>う。この場で細かいことまで決められませんが、そのような方向でいき、状況が変われば対応が変わるのも当たり前です。校長先生の意見も大事ですので、明日の校長会において、総合教育会議でこのような意見や方向性が出て、PTA連合会長も傍聴人として来ており、意見を伺ったと、教育長から校長会には伝えていただければと思います。</p> <p>皆様のご意見で、良い方向で進めるのではないかと思います。卒業式については、これでよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(異議なし)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、登校日や学校での預かりの状況、今後について何かご意見等ありますか。</p>
<p>今井委員</p>	<p>登校日があるのは、非常に良いと思います。学童は、閉鎖的で監督者が限られており、小さいところにすし詰めで押し込められている状況となるので、学校を休みにした意味が無くなってしまいます。やはり、学校で子どもを預かって対応していただくのが一番です。</p> <p>日中、車で市内を走っていましたが、中学生はまとまって出歩いており、本庄市がこのままの状況であるなら、学校の方が衛生面も指導できると思います。テレビでも言われていますが、お昼の問題もあります。そういった生活が長く続くと、子どもの健康・安全という面では逆にマイナスの要素が増えていくのではないかと思います。ある程度経ったら休校を取りやめていく方向が良いと思います。</p>
<p>落合委員</p>	<p>今日、市役所に来るとき、私の家の前をよく通る高齢者に挨拶をしたところ、私たち行くところがないんだよねと返されました。子どもも、この状況で家から出てはいけないという意識を抱いているため、親も家で子どもを見ていなければなりません。外遊びしていいのかどうか、保護者に伝わっていないのではないのでしょうか。子どもを四六時中見ていることに、親もストレスを感じてしまいます。</p>
<p>市長</p>	<p>換気は必要で、家に閉じこもっているだけではいけません。ここは難しいところで、外出して良いとすると、どこへでも行ってしまうことが懸念されます。</p> <p>実は、昨日も議論しましたが、今の対応方針では、体育館は開いています。これから閉めようとしているのが、トレーニングルームとつきみ荘、そしてふわふわドームは使えないようにしています。これは、そこで行われる行動や行為で考えようとなっています。トレーニングルームは、汗をかきながら密室で運動をしており、ふわふわドームも多くの子供が密着して遊ぶことは危ないです。つきみ荘を閉めざるを得ない理由としては、ここはカラオ</p>

	<p>ケとダンスが主となっています。そのため、つきみ荘は仕方ないということになりました。そこで行われる行為によって閉めようというのが、現在の本庄市の考えとなっています。</p> <p>体育館を開けているのは、十分な間隔が空けられることからです。ただし、指定管理の職員には、子どもに密集して遊ばないよう指導を行ってもらっています。</p>
教育長	<p>外出については、2月28日に発出した通知の3. 留意事項に不要不急の外出を避けるよう記載しております。</p>
市長	<p>市の対応には曖昧な部分もあります。図書館やはにぼんプラザに来た子を追い返すことはできません。そこは、柔軟な対応を取っています。ただ、図書館については、密閉した空間のため良くないことから、換気を行うことや来館者に一定時間経ったら外に出てもらう等検討が必要です。</p>
高橋委員	<p>一つ要望ですが、行政の方から情報をなるべく多く発信してほしいです。可能であれば、先ほど市長がおっしゃった、保健所と情報交換の中では、本庄市では感染者は発生していないということを書いていただければ、不要なデマも無くなります。</p>
市長	<p>今、高橋委員からのご意見で、ホームページのトップに現在本庄市において感染発生事例はありませんと、載せるとしても良いのかなと思いました。</p>
落合委員	<p>放送しても良いのではないのでしょうか。</p>
市長	<p>防災無線は、良し悪しがありまして、先日『現在国内において感染が確認されております…』という放送を行いました。そうしたところ、『市内において感染が確認』と受け取った人がおり、その情報が広まってしまいました。防災無線で誤った解釈が出てしまうケースもあるので、慎重にならざるを得ない状況です。</p>
今井委員	<p>回覧板はどうでしょうか。ホームページだと、見られない方もいます。</p>
市長	<p>回覧板は、一度出ると戻ってくるのに1週間ほどかかります。その間に感染者が発生した場合、すぐに回収ができないので、やはり難しいと思います。</p>
落合委員	<p>自治会長に情報を流せば、ある程度情報の共有はできますよね。</p>
市長	<p>議員と自治会長には、決まった内容等はどんどん流しています。他にご意見等ございますか。 教育長何かございますか。</p>
教育長	<p>本当に貴重なご意見ありがとうございました。特に、高橋委員から医学的な知見を伺い、私自身よくわかりました。</p> <p>2月27日夜の安倍首相の発言を受け、私も色々考えましたが、28日に学校へ来て、先生から今日が最後なので新型コロナウイルスに気を付けて、新学期にまた会いましょうというわけにはいきません。一か月以上の長期にわたり、家でどのように過ごすのか、ゲーム三昧・インターネット三昧で昼夜逆転の生活が起こる</p>

	<p>子がいるかもしれません。学習の遅れはずいぶん出ると思います。家庭でしっかりやっている子は維持ができますが、やらない子は全くやりませんので、格差が大きくなります。留守家庭の低学年の子はどうしたら良いのか、そういった状況で新学期が円滑なスタートを切れるのか、考えた結果、登校日を設けるという判断をさせていただきました。</p> <p>今日のNHKの取材は、良い取組なので広くPRしたいという趣旨からでした。ネットでも出ていますので、『NHK 本庄』で検索をするとすぐ出てきますので、ご覧いただければと思います。</p> <p>本日の卒業式に対する意見につきましては、明日の校長会を踏まえ、感染のリスクを減らしながら、子どもや保護者の思いに沿うための対応について考えていきたいと思っています。</p> <p>また、PTA連合会長の方から、ここまでやってくれたから言うのをやめようという話もありました。これは本当に有難く、涙が出る思いでした。私からは以上です。</p>
市長	<p>最後に私から1点お願いしたいのですが、卒業式について方向性は出しましたが、これは内容を精査し、教育委員会から出すものだと思います。知り合いに話すのは構いませんが、公にしていく場合は、内容が固まってからということで、情報の取り扱いには十分気を付けてください。</p> <p>詳細については、校長会や教育委員会等と相談を行い、方針をしっかりと固めて学校の先生や保護者に情報が流れていくことが、正しい方向だと思います。その辺りについては、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>では、本日の議題につきましては、以上とさせていただきます。議事進行へのご協力、誠にありがとうございました。</p>
事務局 (企画課長)	<p>皆様には、慎重審議大変ありがとうございました。</p> <p>その他といたしまして、今後のスケジュールについて事務局よりご説明いたします。</p>
事務局 (企画課長補佐)	<p>ご説明いたします。総合教育会議の開催は、年3回程程度の開催を予定しています。令和2年度第1回会議は、6月頃の開催を予定していますが、今回同様、臨時に会議を行う場合もございますので、あらかじめご了承をお願いします。</p> <p>その他については以上でございます。</p>
事務局(企画課長)	<p>それでは、以上をもちまして、本日の日程はすべて終了いたします。本日は、どうもありがとうございました。</p>

様式

市長

吉田 徳解

教育長

勝山 勉
